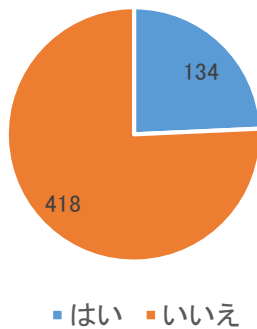


アンケート結果（抜粋）

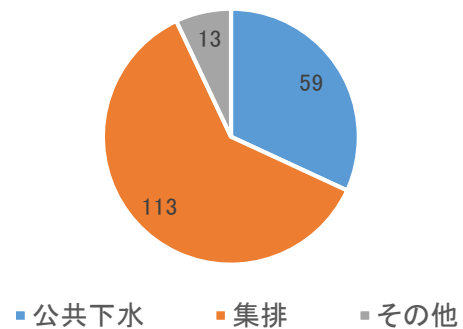
1. 市町村基本情報

2. 近年の被災状況

2-1.過去10年間に風水害で污水处理施設（公共下水道、集排施設、その他）が被災しましたか。



2-3.被災はどの施設でしたか。
（複数回答）

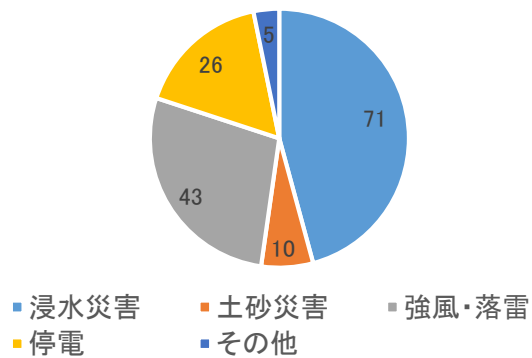


【参考】全国処理施設数

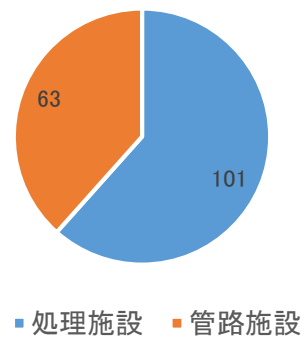
集落排水 : 約5000地区

公共下水 : 約2200地区

2-5.被災要因は何ですか。（地震、津波は含まない）（複数回答）。



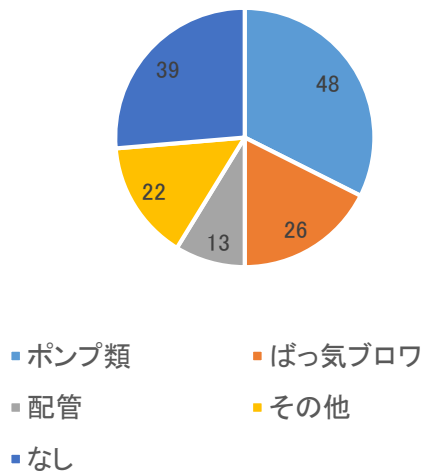
2-6.被災施設はどこですか。
（複数回答）



【その他】

- ・河川増水に護岸洗掘
- ・豪雨による河川の氾濫

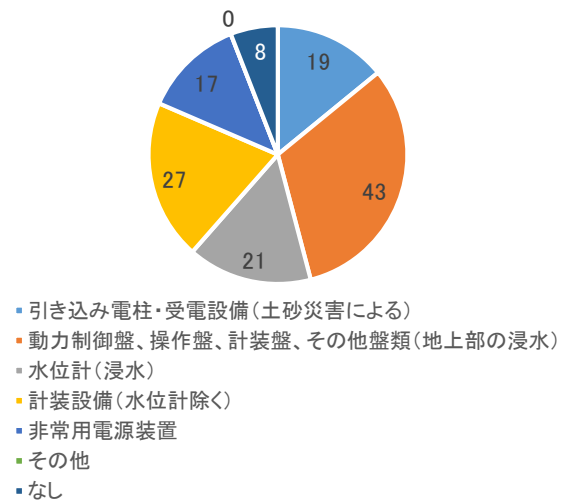
2-8.機械設備の被災箇所(複数回答)



【その他】

- ・破碎機、自動荒目スクリーン
- ・脱臭ファン、自動除塵機、脱水機等
- ・圧力扇、自動荒目スクリーンギヤードモーター
- ・非常用エンジンポンプ、ダクトファン
- ・スクルー型ばっ気攪拌装置
- ・電磁流量計

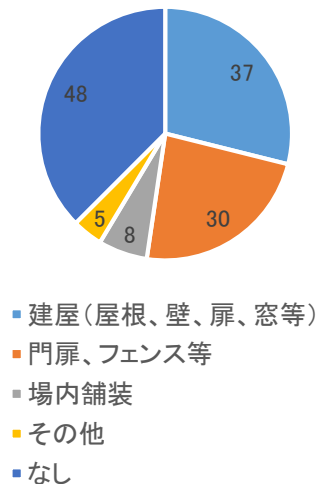
2-9.電気設備の被災箇所(複数回答)



【その他】

- ・無線通信機・水位計等(落雷)
- ・高圧受電盤、変圧器盤
- ・非常用通報装置

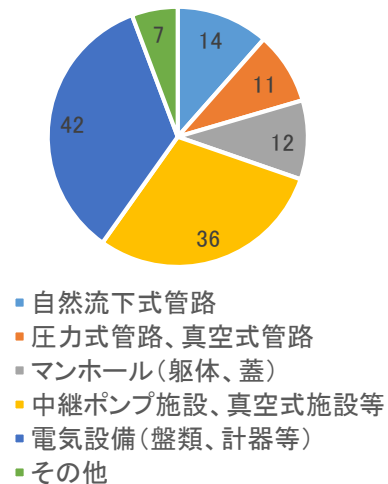
2-10.場内施設の被災箇所(複数回答)



【その他】

- ・場内土砂堆積
- ・場内盛土の流出、場内配管の破損
- ・放流管(処理施設)の破損
- ・放流用の排水路
- ・吐口ます

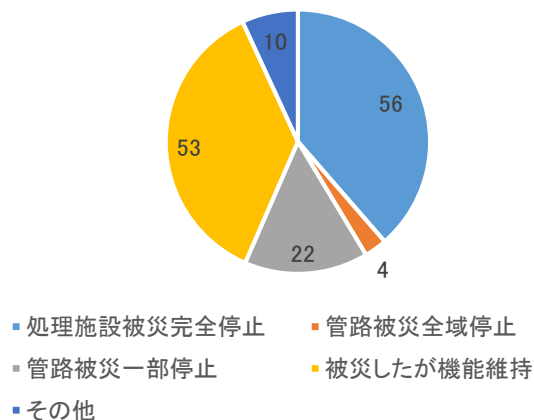
2-11.管路施設の被災箇所(複数回答)



【その他】

- ・真空弁類
- ・マンホールポンプ場の通報装置

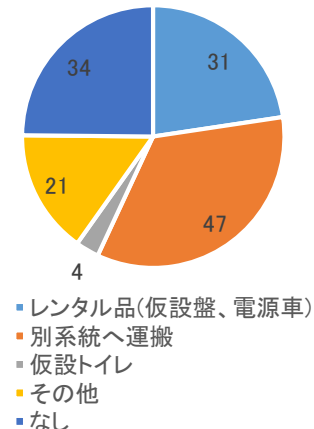
2-12.被災施設の稼働状況
(複数回答)



【その他】

- ・停電により中継ポンプの圧送機能が停止
- ・中継ポンプ制御盤が水没し交換が必要になり、スイッチを直結し市職員で、朝昼晩の3回ポンプを手動で稼働(1週間程度)。

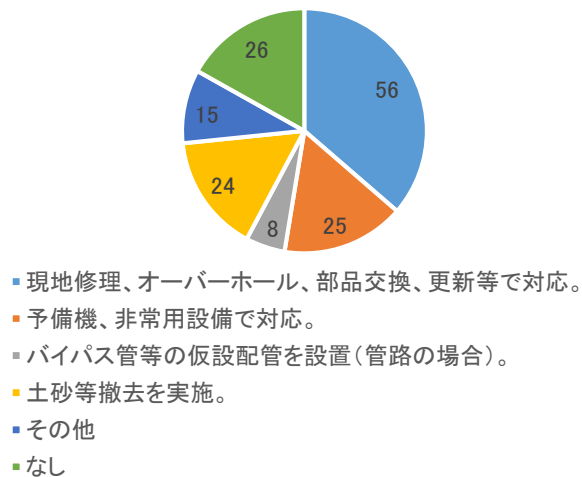
2-13.初動対応(緊急時の汚水処理対応)
(複数回答)



【その他】

- ・仮配線の直結で直入運転をした。
- ・ポンプは故障していないが、自動運転不可であったため、手動運転によりポンプを稼働させた。
- ・非常用電源装置(発動発電機)で対応
- ・流入土砂を排出し、雨水・汚水の仮配管を行い、受電設備の仮復旧を行った。
- ・使用制限の旨を住民に広報

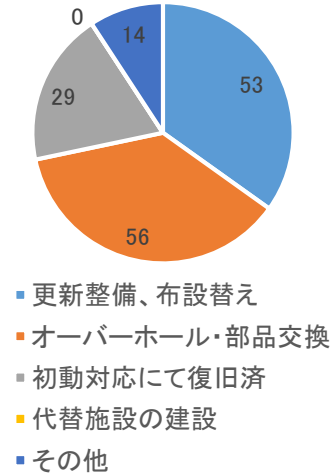
2-14.初動対応(仮復旧工事)
(複数回答)



【その他】

- ・仮設浄化槽を設置
- ・破砕機故障のためバイパス水路に切替
- ・河川への吐口ますの被災であり、大型土嚢で洗掘防止対応を実施した。
- ・重要度の低いマンホールポンプから、通報装置を移設した。
- ・巡回で対応

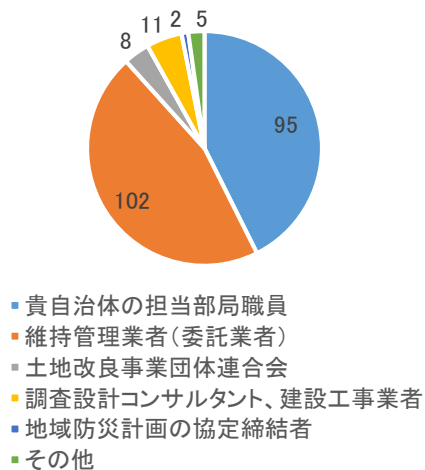
2-15.二次対応(本復旧工事)
(複数回答)



【その他】

- ・制御盤のかさ上げ等
- ・洗掘箇所の埋戻し
- ・原因が県道法面からの土砂流入であったため、道路管理者により復旧
- ・フェンス、屋根等の復旧

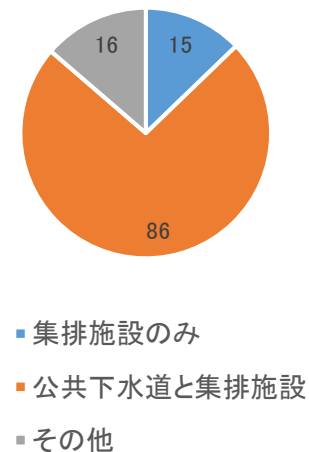
2-16.現地緊急点検対応者(複数回答)



【その他】

- ・工事施工業者
- ・修繕工事業者
- ・地域防災計画以外の協定締結者

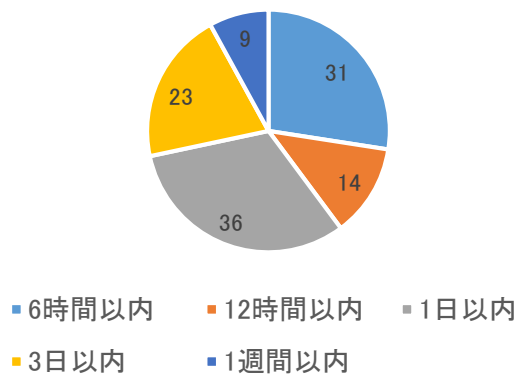
2-17.担当職員の担当範囲



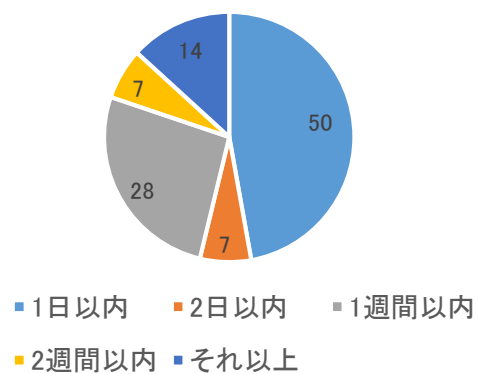
【その他】

- ・集排、公共下水、上水、雨水排水施設
- ・集排、公共下水、特環、コミプラ施設
- ・集排、上水道施設
- ・集排、公共下水、市町村設置型浄化槽
- ・集排、公共下水、市町村設置型浄化槽、雨水処理施設

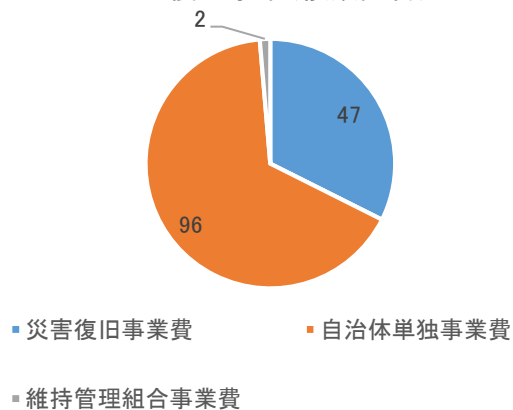
2-18.現地緊急点検完了までの時間



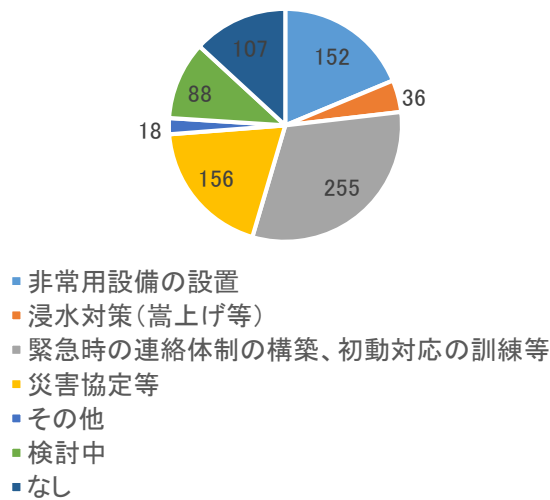
2-19.処理性能を発揮するまでに要した期間



2-20.復旧事業(複数回答)



2-21.災害に備えた新たな対策
(複数回答)



【その他】

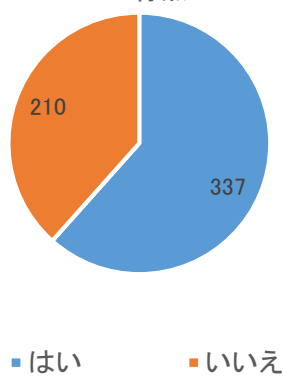
ハード

- ・可搬式発電機の購入
- ・処理施設に自家発電装置を設置
- ・人孔蓋の浮上防止対策
- ・雨水調整池の整備等
- ・田んぼダム及び調整池の新設・改良
- ・橋梁添架管の位置変更
- ・災害備蓄品の補充

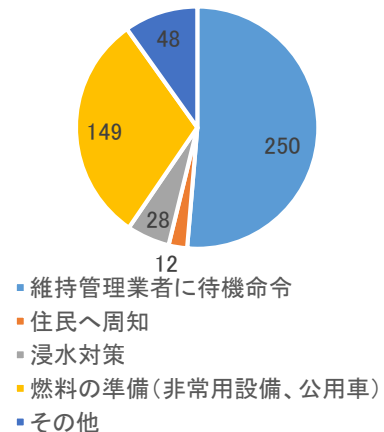
ソフト

- ・BCPの策定
- ・災害時に業者と連携がとれるような体制管理
- ・下水道BCP簡易版作成
- ・泊まり込みで監視
- ・緊急対応の予算措置

2-22.気象警報等発令時の事前対応の
有無



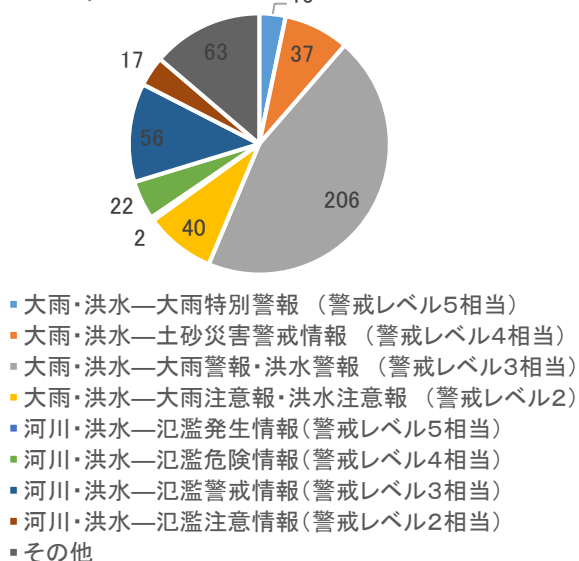
2-23.気象警報等発令時の事前対応の
具体的内容



【その他】主なもの

- ・流入量増に対応すべく施設内調整
- ・必要に応じ施設へ待機(流入水対策)
- ・非常用発電機の設置
- ・浸水を防ぐため、可搬ポンプの準備
- ・維持管理業者へ巡回指示(処理施設、中継ポンプ場)

2-24.事前対応を発動する警報等のレ
ベル

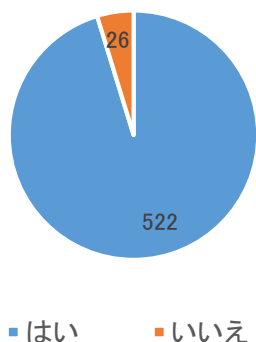


【その他】主なもの

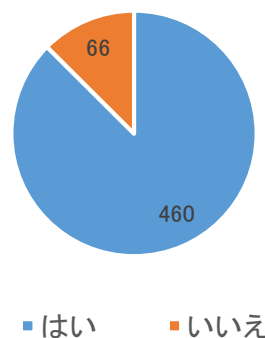
- ・台風等風水害が予想される時全て
- ・天気予報で大雨・台風の接近が知らされた時
- ・停電の恐れがある場合
- ・TVニュースでの取り扱いの多寡
- ・市職員の判断
- ・特に基準を決めていない

3. ハザードマップ

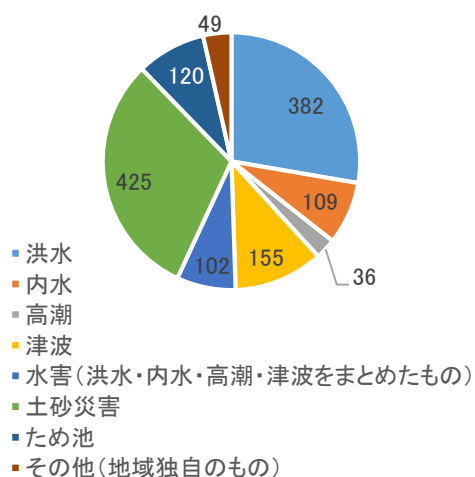
3-1.ハザードマップを整備していますか。



3-2.地域防災計画にハザードマップが反映されていますか。



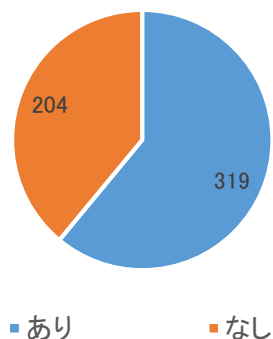
3-3.ハザードマップの種類
(複数回答)



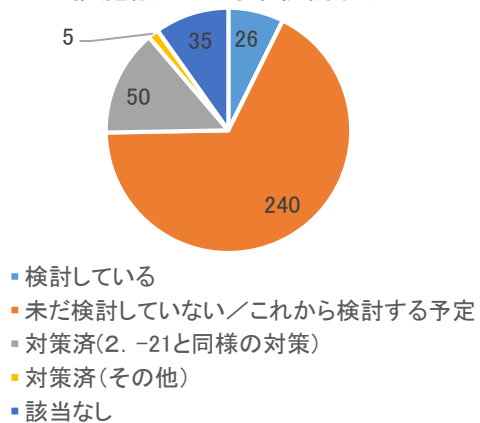
【その他】

- ・過去の洪水による浸水区域を表示
- ・液状化、建物倒壊率、自治会作成の物
- ・火山
- ・地震、火山砂防防災
- ・水害(洪水、内水、土砂災害)
- ・危険地域度マップ、液状化マップ、揺れやすさマップ
- ・地震揺れ方マップ
- ・原子力
- ・避難所マップ
- ・雪崩
- ・ダム
- ・大規模な融雪による火山泥流

3-4.ハザードマップの警戒区域内の
集排施設の有無

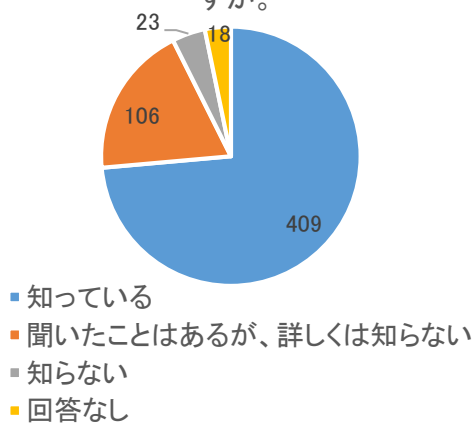


3-5.ハザードマップの警戒区域内の集
排施設への対策検討状況

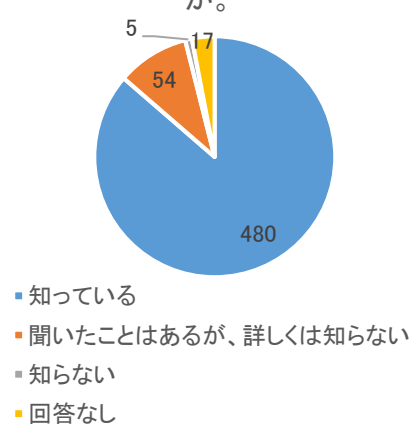


4. マンホールトイレ

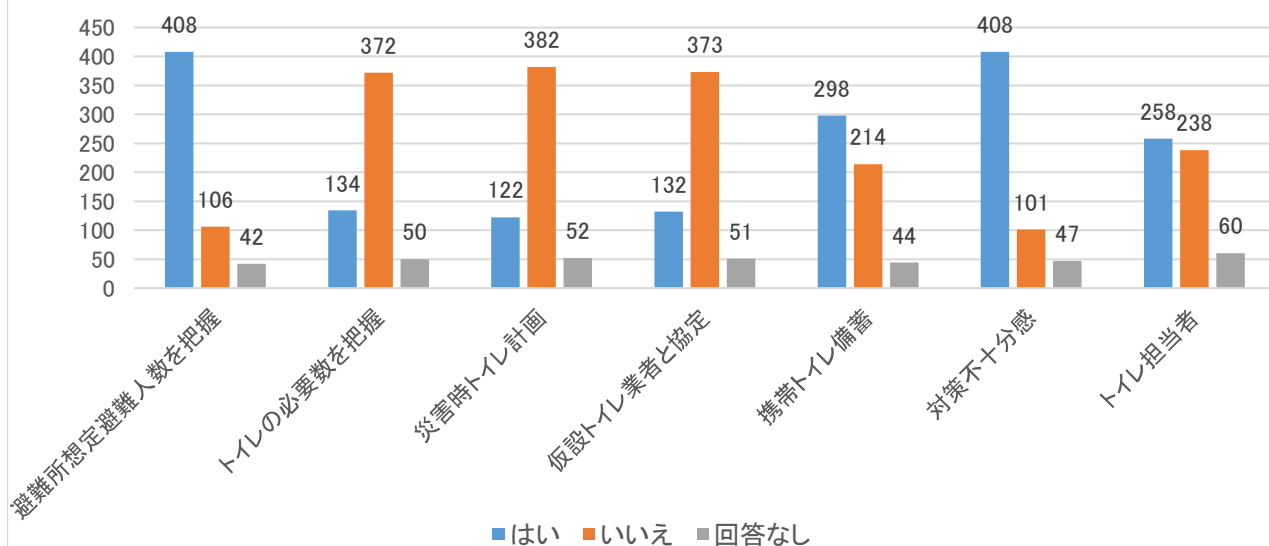
4-1.災害時の「トイレ問題」をご存知ですか。



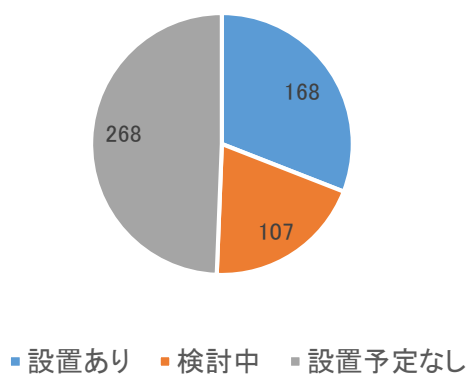
4-3.「マンホールトイレ」をご存知ですか。



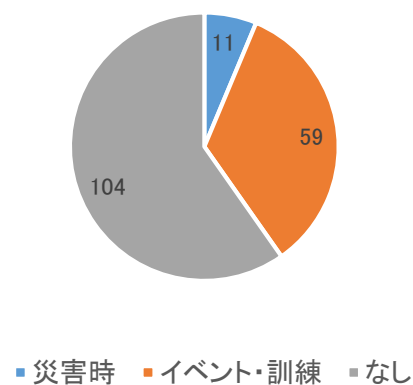
4-2.指定避難所のトイレ整備の基本的状況



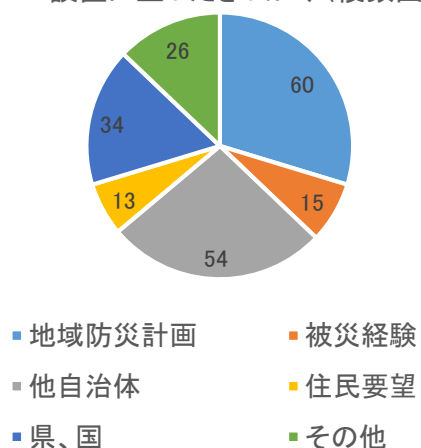
4-4.市町村全域におけるマンホールトイレ設置状況



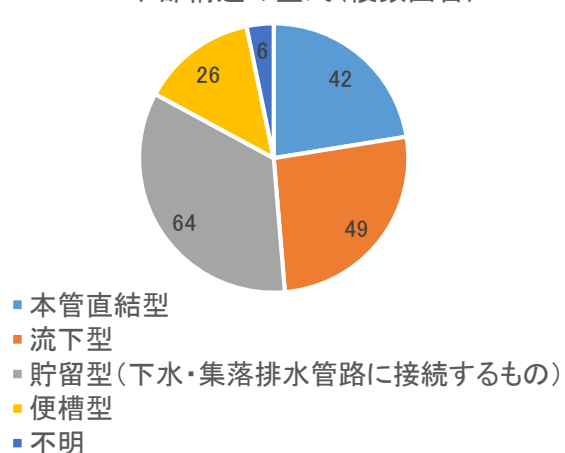
4-5.マンホールトイレ利用状況



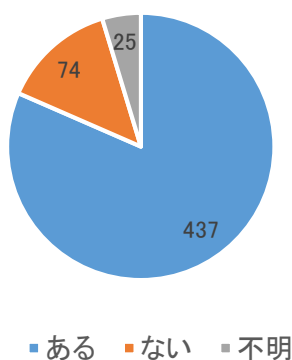
4-6.設置に至ったきっかけ(複数回答)



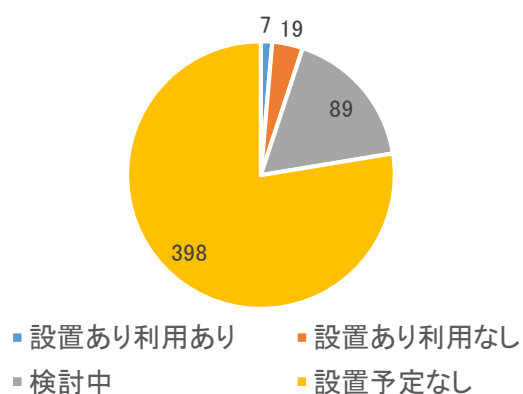
4-6.下部構造の型式(複数回答)



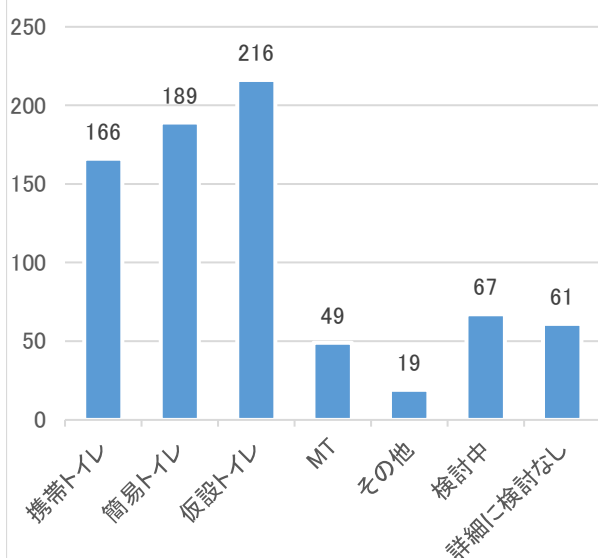
4-8.集排施設処理区内の指定避難所の有無



4-10.集排施設処理区内避難所のマンホールトイレ設置状況



4-9.集排施設処理区内避難所の被災時のトイレの計画(複数回答)



【その他】

- ・避難所の既存洋式トイレにビニルを置き、処理剤散布
- ・災害用汲取り式トイレ
- ・災害救援槽
- ・県、市町村、民間し尿処理関連業者等に応援要請